



すみかわ地区センターだより 第161号

札幌市すみかわ地区センター運営委員会 南区澄川4条4丁目4-40 (澄川区図書館向)
 令和2年8月25日発行 TEL 818-3035 FAX 818-3036
 アドレス <http://www.sumikawa-chikucenter.jp> (英数字小文字)

新型コロナウイルス感染対策に取り組みながらの運営も半年を迎えます。利用者の皆様方にはご不便をおかけしていますが、これからもマスク着用をはじめ、お互いの気配りでウイルスに立ち向かっていきたいと思っております。今後共、ご利用の際にはご協力をよろしくお願い申し上げます。



= 9月募集の事業と講座案内 =

講座名・日時	内容	対象・定員等	申込・受付
秋の芸術展 9月11日(金)から 9月30日(水)まで 館内展示	<内容> 秋の芸術展を今年も開催します。只今、澄川地区の皆様方の作品を募集中です。掲示できる作品であれば、絵画・写真・手芸・書道等々大歓迎です。サイズ等は前号でお知らせしていますが、大きいものはご相談ください。作品をお待ちしています。 展示期間は、ぜひ見に来てください	<対象> 澄川地区にお住まいの方 出展料は無料です。 	<受付期間> 8月24日(月)から 9月4日(金)まで 年に一度、ご自身の作品を展示してみませんか。
パソコン インターネット講座 全6回 講師：竹村 真奈美 氏	<内容> ネットに挑戦です！知りたい情報を安全に入手する方法やメール等のコミュニケーションツールの使い方の基礎を学びます。 <日時> 10・11月の水曜日午前 10:00~12:00 10月14日、21日、28日、 11月4日、11日、18日 @ウインドウズ10、または8.1搭載のノートパソコン持参。	<対象> 文字入力ができる15歳以上の方 <定員> 先着 8名 <受講料> 5,600円 (含教材費)	<申込期間> 9月11日(金)から 9月30日(水)まで 

☆申込方法:電話(818-3035)または直接すみかわ地区センター窓口で申し込みください。(先着順)
 受講料は申込期間中に窓口で直接納めていただきます。また、納入後の自己都合による払戻はできないことをご承知ください。受付時間は、曜日に関わらず午前9時から午後9時までとなっております。

ファミリー限定での無料開放は実施します！ *家族証明や氏名記載を求めます

施設活用事業(無料開放) はファミリーを除き中止しています

「新型コロナウイルス感染防止対策」のため、当センターの施設活用事業(無料開放)は現在ファミリー開放を除き中止となっております。「無料開放」での感染リスクを下げる工夫を検討しておりますが、不特定多数の方々が来館利用されると、そのリスク管理や利用に関する管理体制が難しいことが挙げられます。様々な視点から検討した結果、「ファミリー開放」を8月から実施しています。あくまでファミリー限定ですのでご了承ください。すべての無料開放再開は、もうしばらくお待ちください。
 <8月25日現在>

ファミリー卓球 9月 6日(日)・20日(日) 午後1時から午後5時まで
 ファミリーバドミントン 9月13日(日)・27日(日) 同上

新型コロナウイルスの影響で **事業中止のお知らせ!** *10月末まで分

7月から10月 シニアサロン事業 **中止** 施設見学等ができないため

9月上旬 歌の広場 **中止** 合唱サークル「コールすみかわ」が休部中

9月中旬 澄川秋祭り **中止** 連合会のお祭りが中止決定

9月下旬 オータムコンサート **中止** 北海道大学連合吹奏楽団の活動が休止中

10月中旬 第19回 文化祭 **中止** 感染防止対策が難しいため

残念ながら、今年度開催予定の事業が大幅に中止となっております。コロナ禍の折、ご理解ください。今は我慢です!

夏季こども寺子屋 8月12日(水) 1日限りの実施: 青少年部協賛

コロナ禍の短い夏休みに1日限りの『こども寺子屋』を実施。講師の村元 廣先生とアシスタント講師5名のスタッフに、30名の児童が集まり「おもしろ科学教室」を開催しました。「ふわふわ凧」づくりを通しての、浮遊科学の体験学習です。低学年児童の参加が多い中、どの子も上手に作り上げていました。後半は、出来上がった「ふわふわ凧」を飛ばし、「プラトンボ」の追加製作までして楽しく活動を終えることができました。



札幌市すみかわ地区センターコラム 2020

暦の上では秋を迎えました。札幌は比較的恵まれた程よい暑さを感じる夏でした。皆様方、コロナ禍での生活いかがお過ごしでしょうか。澄川近辺でも感染者が確認され、油断のできない状況下ではありますが、正しく恐れ感染対策を十分に講じることで、かなり防ぐことができる疫病と感じます。これからも、新生活スタイルを守りながら、根気強く感染防止にあたっていきましょう。当センターで計画していた事業も中止の決定をせざるを得ない状況がでています。今年の芸術の秋は、「芸術展」のみしかお届けすることはできませんが、ステイホームや三密を避けての「各自の秋」を満喫されますようお願いしております。<館長>